

D 4 / 6 トマスよ

■聖書 ヨハネ 20・24～29

■暗唱聖句 ヨハネ 20・29

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

名
前

イエス様の愛 ⇒ 信じないトマスに対して

1. イエス様が十字架におかかりになったあと、^{さいしょ}最初の日曜日の夕方に、10人の弟子たちは、戸を閉めて、同じ部屋にいました。そこにトマスはいましたか。
2. 10人の弟子たちは閉めきった部屋の中で、だれに会いましたか（19～20節）。
3. そこにいなかったトマスは彼らに何と言いましたか。
4. あなたは、他の人たちと会いたくなかったり、いっしょにいたくない^{けいけん}経験はありますか。また人の言うことが信じられなくて、心を閉ざしてしまうことがありますか。
5. 他の弟子たちがイエス様に会ったことを、信じられないトマスに、イエス様はどうされましたか。
6. イエス様は、トマスのことをどう思っておられるのでしょうか。
7. トマスは、イエス様の愛に対して、何と答えましたか。



信じられない

☆あなたが信じられない時も、心を閉ざしてしまう時も、イエス様は近づいて、心のとびらをノックしてくださいます。ご自身の愛を表してくださるイエス様に、あなたも信仰を表しませんか。

D 4 / 1 3 マリヤよ

■聖書 ヨハネ 20・11～18

■暗唱聖句 ヨハネ 20・16

名
前

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

イエス様の愛 ⇒ 悲しみ泣いているマリヤに対して

1. なぜマリヤは、墓^{はか}をのぞいては泣いていたのでしょうか（13節）。

2. 弟子たちのように、なぜマリヤは家に帰らなかったのでしょうか。

3. マリヤの悲しみは、どうしたら解決^{かいけつ}されたのでしょうか。

4. マリヤが御使^{みつか}いと話している間、マリヤの後ろには、だれがいたのでしょうか。

5. 自分の後ろにいるのがイエス様だと、いつマリヤは気づいたのでしょうか。

6. 死^{はうむ}んで葬^{いたい}られ、遺体までどこかへやられてしまったと思ったイエス様が、生きて自分の目の前にいることに気づいたとき、マリヤはどんな気持ちだったのでしょうか。

7. イエス様は、マリヤに対して何を命じられたのでしょうか。

8. あなたは泣くしかないほど、悲^{かな}しい思いをしたことがありますか。



☆あなたが泣くしかないほど、悲^{かな}しみが大きくて、何も手につかないようなときも、マリヤに対するように、今も生きておられるイエス様が、あなたのそばにおられて、あなたの名前^なを呼んでくださる声に、心の耳をかたむけませんか。そして、み言葉をとおして語られるイエス様の言葉を聞きませんか。

D 4 / 20 ペテロよ

■聖書 ヨハネ 21・15～19

■暗唱聖句 ヨハネ 21・17

名
前

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

イエス様の愛 ⇒ 3度「知らない」と言ったペテロに対して

1. あなたは、友だちに無視^{むし}されたり、友だちなのに、「知らない」と言われたことがありますか。
その時、どんな気持ちになりましたか。

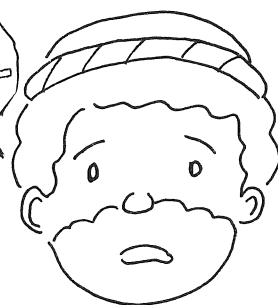
2. あなたを無視^{むし}した友だちに対して、その後どんな態度^{たいど}をとりましたか。

3. 自分のことを、3度も「知らない」と言ったペテロに近づき、漁^{りょう}を終わったペテロといっしょに食事をしたイエス様について、どう思いますか。

4. イエス様は、3度も自分のことを「知らない」と言ったペテロに対して、なぜ3度も「わたしを愛するか」とたずねられたのでしょうか。

あなたが
ごめんです

5. イエス様は、ペテロに対して、何をなさいと言われましたか。



6. イエス様があなたにも「わたしを愛するか」とたずねられたら、あなたは何と答えますか。

☆イエス様は、ご自分をうらぎったペテロをゆるして、ご自分の方から近づかれました。イエス様は、あなたのことも同じように愛し、心にかけておられます。あなたもイエス様が語りかけられたら、素直^{すなお}な気持ちで応答^{おうとう}しませんか。

D 4 / 2 7 ^{しょうてん} 昇天の主

■聖書 使徒 1・1～11

■暗唱聖句 使徒 1・9

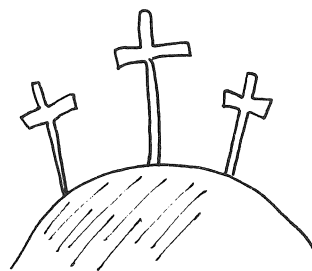
名前

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

もう一度おいでになるイエス様

1. ①～③の場面にある（ ）の中に適切な言葉を書きましょう。

①

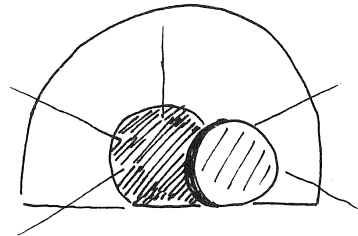


ゴルゴタの丘^{おか}

イエス様はゴルゴタの丘で
() につま^{つか}みかけられ、
私たちの罪のために、
死なれました。



十字架で死なれて、() 日後 ②
ヒント：1コリント 15・4



イエス様は、週の初めの日（日曜日）
の朝、墓^{はか}から、復^{ふっ}（ ）されました。
ヒント：使徒 1・3

③



イエス様は、どこに行かれたのでしょうか。
ヒント：使徒 1・9



復活^{ふっかつ}されて、() 日後、
ヒント：使徒 1・3

2. 今、イエス様は、目には見えませんが、見える形でもう一度、おいでになると約束されています。その約束は何節にありますか。

☆これらの出来事は、最も大切な事として、語り伝えられてきました。あなたもこの事実を心に留め、今も生き天でとりなしておられるイエス様を信じ、またもう一度おいでになる日を待ち望みませんか。

D 5 / 4

しんり みたま
真理の御霊

■聖書 ヨハネ 16・1～15

■暗唱聖句 ヨハネ 16・13

名
前

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

イエス様が去って行かれたらどうなるの？

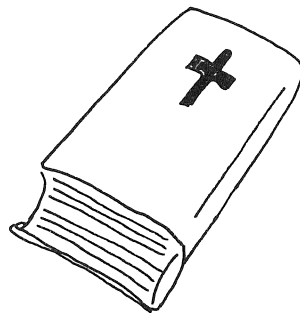
1. イエス様は、弟子たちが見ている前で、天に上げられ、その姿が見えなくなりました。イエス様が去って行くことは、弟子たちの心をどのようにしますか。
2. イエス様が去って行くことは、弟子たちにとって、どういうことなのかと、イエス様はおっしゃっていますか（16・7）。
3. イエス様が去って行かれたら、次にだれが来る、だれをつかわすと、おっしゃっていますか。

_____（7 節） = _____（13 節） = せいれい 聖霊

4. 今、イエス様は目には見えませんが、聖霊が信じる者と共にいて、苦難に打ち勝たせ、世の人の目を開き、あらゆる真理に導いてくださいます。下の文で、あなたに合うものに○をしよう。

- () イエス様を神、救い主として信じている。
() 自分は罪人であることがわかる。
() 聖書は誤りのない神の言葉であると信じ、聖書のみ言葉に教えられて、生活している。

※上記のものはすべて、聖霊のお働きです。



☆聖霊が助け主として、私たちと共にいてくださいます。ですから、イエス様は「わたしが去って行くことは、あなたがたの益になる。」と励ましてくださいました。あなたも、苦しいとき、さびしいとき、こまったとき、聖霊によりたのみ、祈りませんか。またうれしいとき、感謝をささげませんか。

D 5 / 1 1

せいれいこうりん 聖霊降臨

■聖書 使徒 2・1～21

■暗唱聖句 使徒 2・17

名
前

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

せいれい 聖霊に満たされたい！

イエス様にしかられることが多く、イエス様の話されていることも、イエス様の気持ちも、理解できなかつた弟子たちが、聖霊に満たされて、どのように変わったでしょうか。

1. 弟子たちの変化を下の表にまとめてみよう。

いぜん 以前の弟子たち	せいれい 聖霊に満たされた弟子たち
1. へやし 部屋の戸を閉め切って、かくれていた。	ヒント：使徒 2・4
2. ガリラヤなまりのアラム語やヘブル語やギリシャ語など、自分の国の言葉で話していた。	ヒント：使徒 2・9～11
3. なかまどうし 仲間同士、だれが一番かとけんかをしたり、イエス様を裏切ったりしていた。	ヒント：使徒 2・11



☆せいれい
聖霊に満たされたとき、弟子たちは神様に用いられる人に変えられました。せいれい
聖霊はあなたにも勇氣を与え、神様を喜ぶ生活を送らせてくださり、また人々にイエス様を伝える人にしてくださいます。あなたもせいれい
聖霊を求めませんか。

D 5/18

せいれい たまもの
聖霊の賜物

◆^{せい}聖^{しよ}書 使徒 2・36～47

名前 [

]

◆^{あんしょうせいいく}暗唱聖句 使徒 2・38

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

聖霊をあたえられた人々

1. ペテロの説教を聞いていた人々は、何をした人たちですか（36節）。

2. ペテロは彼らに、何をするようにと^{すす}勧めましたか（38節）。

3. あなたも自分の^{つみ}罪を悔い改めましょう。
罪の告白をしよう・・・

4. 彼らは自分たちがイエス様に^{はんぎやく}反逆していた①^{みと}罪を認めて告白し、次に②イエス様を自分の救い主として信じました。そして使徒たちから③^{せんれい}洗礼を受けました。その結果、④^{あた}聖霊を与えられました。今あなたは①～④のどの^{だんかい}段階にいますか。あなたが④聖霊を与えられるために何をする必要があると思いますか。

5. ペテロの勧め（38～39節）をあなたはどのように受け取りますか。

☆^{いの}お祈り：天の父なる神様、わたしもペテロの勧めに従って、自分の罪を悔い改めてイエス様を救い主と信じ、洗礼を受けて聖霊を与えられる者としてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

D 5/25

せい れ い

聖霊の器

◆聖書 使徒 6・1～7

名前 [

]

◆暗唱聖句 使徒 6・4

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

教会に仕える人々

1. どのような問題が教会に起ったのでしょうか（1節）。
2. 使徒が一番にしなければならない奉仕は何でしょうか（4節）。
3. 使徒はどのような提案を教会にしましたか（3節）。
4. 7人の人々が教会に仕えるために選ばれましたが、彼らを選ばれた理由を書きなさい（3節）。
5. 教会に仕えるためにはどのような心構えが必要だと思いますか。あなたは自分をどう思いますか。

☆お祈り：天の父なる神様、教会に仕えるためにいつも聖霊に支配されて歩むことができますように。そして、わたしの賜物を用いてお使いください。
イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

D 6/1

ピリポ

◆^{せい}聖^{しょ}書 使徒 8・26～40

名前 []

◆^{あんしょうせいこく}暗唱聖句 使徒 8・39

今日の暗唱聖句を書きましょう。

^{みたま}御霊に^{したが}従う人

1. ピリポはエルサレムの教会が^{はくがい}迫害を受けたので、サマリヤの町に^{のが}逃れてきました。しかし、この町の人々にイエス様を伝えた結果、多くの人々がイエス様を信じました。その時、主の使いがピリポに^{あらわ}現れて何と言いましたか（26節）。
2. ピリポは主の使いの言葉にすぐに従い、ガザへくだって行きました。そこにいたのはだれでしたか、また何をしていましたか（27～28節）。
3. 御霊に言われて、ピリポはどうしましたか（30節）。
4. イザヤ書を読んでいた^{かんがん}宦官に、ピリポはどなたのことを伝えましたか（35節）。
5. イエス様を救い主と信じた^{せんれい}宦官は、ピリポから洗礼を受けて喜びながら国に帰りました。あなたも神様の声に^{すなお}素直に従って歩むなら、人々を^{つみ}罪から救う神様のお手伝いをすることができます。^{いの}祈りましょう。

◎天の父なる神様、神様を求めている人に、イエス様の救いを伝えるお手伝いができるように、神様の声に従う者にしてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

☆私たちもピリポのように、御霊の声にいつでも素直に従う者となりましょう。

D 6/8

サムエル

◆^{せい}聖書^{しょ} サムエル上 3・1～14

名前[]

◆^{あんしょうせい}暗唱聖句^く サムエル上 3・9

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

したが^{じゅんび} 従う心の準備

1. 少年サムエルは、^{しんでん}神殿で^{さいし}祭司エリに従って神様に仕えていました。お母さんのハンナがサムエルを神様にささげたからです。もし、あなたがサムエルだとしたら、どんな気持ちでいたと思いますか。
2. ある朝、神様が三度サムエルを^よ呼びました。サムエルはエリが自分を呼んだと思い、三度ともエリのもとに^か駆けつけました。その時エリはサムエルに、次に呼ばれたらどのようにしなさいと教えましたか（9節）。
3. サムエルは自分の名前を呼んだのは 神様であるとエリに教えられ、神様に向かってみ言葉を聞く心の準備ができました。再び名前を呼ばれた時、サムエルは何と言いましたか（10節）。
4. 神様は、神様の言葉にすぐに従う備えのある人に、ご自分の思いを語られます。あなたは神様の言葉を聞いたなら、すぐそのみ言葉に従う心の準備がありますか。その思いを自分の言葉で祈りによって神様に申し上げてみましょう。

☆神様は、神様の言葉に従う心の準備のある人に、ご自身の思いを告げられます。いつでも神様に従う者になりましょう。

D 6/15

アナニヤ

◆^{せい}聖 ^{しょ}書 使徒 9・1～19

名前 []

◆^{あんしょうせいこく}暗唱聖句 使徒 9・10

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

主に^{こた}応える者

1. イエス様に救われる前のサウロはどのような人でしたか（1～2節）。
2. あなたの^{せいかく}性格は、サウロと^{くら}比べて^に似ているところがありますか？
3. ダマスコのアナニヤは、イエス様からサウロを助けるようにと言われました。サウロがダマスコの町にいる信者を^{つか}捕まえに^{はくがいしや}来た迫害者であることを、アナニヤは知っていましたか、彼はどうしましたか（17節）。
4. アナニヤのおかげでサウロは自分の^{つみ}罪を悔い改め、イエス様を救い主と信じ、^{せんれい}洗礼を受けて救われました。あなたは、アナニヤのようにイエス様が望んでおられることをする人ですか。それとも自分のしたいことだけをする人でしょうか。イエス様のお手伝いをする人になるには、どうすればよいでしょうか。

☆^{いの}お祈り：天の神様、自分のしたいことをする私ではなく、いつでもイエス様がしてほしいと望まれることをする私にしてください。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

D 6/22 バルナバ

◆^{せい}聖^{しょ}書 使徒 9・26～31

名前 []

◆^{あんしょうせい}暗唱聖句 使徒 4・36

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

^{なぐさ}慰^{あた}めを与える人

1. なぜサウロはエルサレムの教会の仲間に入れなかったのでしょうか（26節）。
2. ただ一人だけサウロを信じた人はだれですか（27節）。
3. バルナバは、使徒たちに何を説明しましたか（27節）。
4. イエス様は、どのような人をも愛して受け入れてくださいます。バルナバもイエス様の愛を心にいただいて、サウロを愛しました。あなたの周りに一人ぼっちで^{さび}しい人はいませんか。あなたはそのような人を見かけたらどうしますか。
5. なぜ教会は、平安を保ち^{たも}拡大^{かくだい}していったのでしょうか（31節）。教会が拡大するために、あなたのできることは何だと思いますか？

☆イエス様の愛の心が与えられるように、自分の言葉で祈りましょう。

D 6/29 クリスマス

◆^{せい}聖書^{しよ} 使徒 11・19～26

名前 []

◆^{あんしょうせいこく}暗唱聖句 使徒 11・26

今日の暗唱聖句を書きましょう。

--

神様にお^{したが}従いする人

1. 神様にお従いする人をクリスマスと呼びます。あなたはクリスマスですか。
2. アンテオケ教会は、どのようにして^{たんじょう}誕生しましたか（19～21節）。
3. エルサレム教会からアンテオケ教会に、だれが^{しどうしゃ}指導者として来ましたか（22節）。
また、もう一人の指導者はだれでしょう（25～26節）。
4. クリスマスになるにはどうすればよいのでしょうか。（○、×をつけましょう）
 - （1）毎週必ず礼拝^{れいはい}に出席する。
 - （2）悔い改めて、自分の罪^{つみ}を神様に告白する。
 - （3）たくさんの友だちを教会に連れてくる。
 - （4）神様に喜ばれるために、一生懸命^{いっしょうけんめい}努力する。
 - （5）罪^{にく}を憎^{はな}んで離れ、神様に立ち返る。
 - （6）イエス様を自分の救い主と信じて心にお迎え^{むか}する。
 - （7）聖書をよく読み、できるかぎり覚える。
 - （8）よくわからないけど洗礼^{せんれい}を受けてみる。
 - （9）食前^{いの}のお祈りは欠かさない。
 - （10）おこずかいの中から、必ず10分の1を献金^{けんきん}する。

☆イエス様を救い主と信じた人は、イエス様に従うことを喜ぶようになります。あなたも周りの人々から、クリスマスと呼ばれるようになります。

ワークD解説 4~6月

4/6

●なぜトマスは、他の弟子たちと一緒にいなかったのでしょうか。なぜ3年半も、寝食を共にしてきた他の弟子たちの言うことを、信じられなかったのでしょうか。そして一週間も議論していたはずですが、それでもかたくなに「決して信じない」と言い張ったトマス。その様子から、トマスの人物像も伺えます。

●この一週間の閉めきった部屋の空気は、どんなに重苦しかったことでしょうか。他の10人の弟子たちも、信じてもらえず、一致できないつらさに、自分たちではどうしようもないと、無力感に襲われたのではないのでしょうか。

●だれも彼もお手上げで、行き詰まったとき、現れてくださったのはイエス様でした。

●質問を通して、子どもたち一人一人が感じたこと、考えたことを聞きましょう。4の質問は、自分自身のこと考える質問です。答えられるまでに、時間がかかるかも知れません。その時は待ってあげましょう。

4/13

●墓に納められているはずのイエス様の遺体がありません。そのようなとき、ある人は、だれが遺体を運び出したのか、犯人さがしに躍起になるかもしれません。しかし、マリヤは墓をのぞいては泣き、泣いては墓をのぞいて、墓の前に立ちすくんでいたようです。無力で、悲しみが深すぎて、泣くしかないときも、イエス様は、その人を忘れられないお方です。

●質問8を通して、この時のマリヤに、イエス様がどのような愛をお示しになったのか、考えたいと思います。分級の時間は限られていますが、祈りながら、主のみ思いにふれる時間となりますように。

4/20

●一度のミスではなく、三度もイエス様を知らないと言ったペテロは、自分からはイエス様に近付かなかったでしょう。また男泣きに泣いたペテロの心は、何によっても癒^いしがたい、傷を負っていたことでしょう。ペテロを癒^いしうるのは、ペテロが裏切ったイエス様以外にはありませんでした。

●私たちは、一度でも人から裏切られたら、憎しみや、赦^{ゆる}せない気持ちを持たないでしょうか。またその人とは、できれば会いたくないと思わないでしょうか。しかし、イエス様は三度も自分を裏切ったペテロに、ご自分の方から会いに行かれ、食事を共にし、個人的に語りかけておられます。イエス様の内には、完全な赦しと思いやりと愛があふれています。イエス様は、そのようなお方ですから、私たちも素直に応答していけることを確認しましょう。

4/27

●十字架から、復活、昇天までを整理しましょう。これらのことは、パウロが最も大切なこととして、語り伝えていたことです（Iコリント15・3～8）。

●空欄をうめながら、絵に色を塗ったり、昇天のイエス様のことなどを、話し合しましょう。

③の答え「天に上げられた」「空の上に行った」「雲の間に隠れた」などです。

5/4

●イエス様が昇天されるのを見送る、弟子たちの気持ちを考えましょう。同時に、それは何を意味するのか、どうなるのかについて、イエス様が約束してくださったことを読み、確認しましょう。

●質問4を通して、目には見えない聖霊の働きが感じられることがねらいです。子どもたちが、神様と人格的な交わりを持つことができますように。

5/11

●「イエスは主である」と告白することも、自分が罪人であるとわかることも、聖書のみ言葉が真理であると信じられることも、聖霊のお働きによるものですが、聖霊に満たされるとは、どういうことでしょうか。聖霊に満たされた弟子たちの様子を見たいと思います。

●ペンテコステを機に、福音宣教が行われていきました。大人から子どもまで、一人一人が聖霊に満たされ、福音宣教が進められていきますように。

5/18

1. イエス様を受け入れずに、十字架につけた人たち。
2. 罪を悔い改めて、イエス様を救い主として受け入れ、洗礼を受けるように勧めた。
3. 生徒に罪を自覚させ、神様の前に罪を告白して罪を捨てさせる。
4. ①～④のどこに今自分がいるかを生徒に自覚させ、次の段階に向かわせる。
5. 聖霊という約束の賜物を、①～④の段階を踏んで洗礼に導く。

◎約束の聖霊を与えられるために、きちんと段階を踏んで洗礼に導く。

5/25

1. やもめへの日々の配給がおろそかになった。
2. 祈りとみ言葉への奉仕。
3. 御霊と知恵とに満ちた、評判の良い人たち7人を選出し仕事をまかせること。
4. 御霊に支配されていて、人々に良い人と証をされているから。
5. 御霊に支配され、主の前に常に聖く歩むことを心がける。主の前での姿勢を問う。

◎神様は教会の奉仕に聖い者を用いられることを教える。

6/1

1. 誰も住んでいない荒れた所。
2. エチオピアの国の宦官。イザヤ書を読んでいた。
3. 宦官に近づき話しかけた。
4. イエス・キリストを伝えた。
5. 神様の声に素直にすぐに従えるように祈り求める。

◎神様の声に素直に従う者を、神様は用いられることを教えましょう。

6/8

1. 子どもが親から離れて一人で生活する気持ちを理解する。
2. 『しもべは聞きます。主よ、お話しください』と言いなさい。
3. 『しもべは聞きます。お話しください』
4. 神様の言葉に聞き従うことを求めさせる。

◎神様の言葉を心に、いつでも聞く姿勢を教えましょう。

6/15

1. イエス様を信じる者を迫害することで、神様に仕えていると思っていた人。
2. 神様の御旨を知らず、自分の思い込みで行動し、神様に仕えていると思っていないか。
3. イエス様の言葉に従ってサウロのもとに行き、サウロを救いに導いた。
4. 「自分が」という自我が砕かれて、聖霊に支配され、常に主との交わりに生きること。

◎イエス様の望まれることをすることが喜びとなるように導きましょう。

6/22

1. 以前、エルサレムの教会を迫害した張本人だから、信用されなかった。
2. バルナバ
3. ダマスコにおいて迫害者であるサウロを、イエス様が救われたことを説明した。
4. 生徒の周りにいる友だちを思い出させる。友だちに対する思いを聞く。
5. サウロという迫害者がいなくなり、聖霊により信者が活かされたから。賜物を活かす。

◎キリストの身体である教会の一員として自分に与えられた霊の賜物を活かしましょう。

6/29

1. 自問自答させる。神様に従っているか否かを。未信者の場合はもちろん否の答え。
2. 迫害によって地方に散らされていった信者たちにより、イエス様が伝えられたから。
3. バルナバ。サウロ。
4. ○は(2)、(5)、(6)。残りは×

◎神様に対する悔い改めと、イエス様を信じる信仰によって救われることを教えましょう。また、すでに救われているなら、日々主に従う生活を心がけ、周囲の人々から「あの人はクリスチャンですね」と言われる人になるよう勧めましょう。